(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科に、変形性膝関節症で通院歴のある 患者さんへ

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここに ご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床 研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究で すので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対 象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

人工関節全置換術後患者のリハビリテーションスケジュール改定調査

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科 山本 惠造 丸石 善久 井上 健太(副主任)

3. 研究の目的

当院では、平成27年度より人工膝関節全置換術(膝の関節を人工の物に入れ替える手術)術後リハビリテーションスケジュール(以下現行パス)を使用し、院内日常生活活動動作(起きる、歩くなどの動作)の獲得日数を設定していた。先行調査において現行パスの妥当性を検討した際、現在の人工関節全置換術後院内日常生活活動動作獲得日数は、現行パスと比較して短縮しており、現行パスの改訂が必要と考えた。今回の目的として先行調査を基に作成した新規人工膝関節全置換術後リハビリテーションスケジュール(以下新パス)の妥当性を検証することである。

4. 研究実施予定期間 2019年5月1日 から 2019年10月1日

5. 研究の概要

(1)対象となる患者さん

変形性膝関節症の患者さんで、2019年5月1日から2019年10月1日までの期間中に、人工膝関節全置換術後リハビリを受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、身長、体重、BMI、入退院時 ADL、入退院時日常生活自立度、入院中病棟日常生活活動動作獲得日数、痛みの評価、大腿・下腿の太さ、下肢長、膝関節可動域(膝がどれくらい動くか)、等尺性膝伸展・屈曲筋力(膝を伸ばす・膝を曲げる筋力)、10m歩行速度、椅子から立って目的の所まで歩いて座るまでの時間、患者満足度に関する情報です。

(3)方法

診療情報で得たものを集計し、各データの差をみていきます。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪市西淀川区福町 3 丁目 2-39

社会医療法人愛仁会千船病院 リハビリテーション科 副主任 井上 健太

TEL: 06-6471-9541 FAX: 06-6474-0069